

# 西川禎一おひとり座

## プロフィール

「還暦、古忌、喜寿までは」と、それぞれを目標にして登って来、気が付いたら、きれいな傘がくるくる回って「おいで・おいで」と手招きしているのです。

その傘には「寿」と書いてある、つまり傘寿の傘だったのです。

手を出してつかもうとすると「階段を上がっておいで!!」と手まねきするのです。

ごく近く目の前に意外と低い階段がある。「何だ、これなら目標にするにはあまりにも低すぎる」もう力む事はない、これからは「いつまでは・・・」などという目標はなくして行くところまで行こう」と歩み始めました。